



Lexmark™

RightFax へのスキャン

バージョン 2.0

管理者ガイド

2017 年 8 月

www.lexmark.com

内容

変更履歴.....	3
概要.....	4
展開の準備状況チェックリスト.....	5
アプリケーションの設定.....	6
内蔵 Web サーバーにアクセスする.....	6
アプリケーション設定を構成する.....	6
プロファイルの管理.....	6
アプリケーションアイコンをカスタマイズする.....	7
設定ファイルをインポートまたはエクスポートする.....	7
プリンタ操作パネルの設定を非表示にする.....	7
アプリケーションへのパブリックアクセスの制限.....	7
アプリケーションを使用する.....	8
ドキュメントを自動で送信する.....	8
ドキュメントを手動で送信する.....	8
問題に対処する.....	9
アプリケーションエラー.....	9
アプリケーションにアクセスできない.....	10
ユーザーを認証できない.....	10
RightFax FAX サーバーに接続できない.....	10
FAX にファイルを添付して送信できない.....	11
ライセンスエラー.....	12
通知.....	13
索引.....	14

変更履歴

2017年8月

- アプリケーションのスキャン設定の調整に関する手順を更新。
- カード認証に関する情報を追加。

2016年1月

- タブレット型タッチ画面のディスプレイを搭載した多機能製品の初期ドキュメントのリリース。

概要

アプリケーションを使用して多機能製品 (MFP) からドキュメントをスキャンし、FAX 番号を使って OpenText RightFax FAX サーバーに送信します。アプリケーションにより、FAX サーバーのトレーサビリティ実現し、MFP から送信される FAX メッセージのアーカイブ機能 (オプション) が提供されます。

次のタスクを実行することもできます。

- FAX 宛先のショートカットを作成する。
- 送信先を作成する。
- Fax ジョブのパラメータを選択する。
- 手動で RightFax FAX サーバーに FAX を送信する。
- 宛先が設定済みの RightFax FAX サーバーに FAX を送信する。
- スキャンプレビューを表示する。
- ジョブ完了時に E メールを受信または通知を印刷する。
- 個人用 E メールから FAX を送信する。

本書では、アプリケーションの設定、使用、トラブルシューティングを行う方法を説明します。

展開の準備状況チェックリスト

以下の項目について確認してください。

- プリンタが FAX 用に正しく設定されている。
- RightFax FAX サーバーがバージョン 10.6 機能パック 2 サービスリリース 1 以降である。
- RightFax FAX サーバーのホスト名または IP アドレスとそのバージョン番号を知っている。

-
- アプリケーションライセンスが有効である。

メモ: 詳細については、Lexmark の営業担当者にお問い合わせください。

アプリケーションの設定

アプリケーションを設定するには、管理者権限が必要になることがあります。

内蔵 Web サーバーにアクセスする

- 1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。次のいずれかを実行します。
 - プリンタのホーム画面で IP アドレスを確認します。
 - プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] をタッチします。
- 2 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

アプリケーション設定を構成する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > [Scan to RightFax] > [設定]
- 2 [RightFax サーバー情報] セクションで、RightFax FAX サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
メモ: 安定した接続を確立するには、ホスト名を使用します。
- 3 [手差し FAX] セクションで、確認および認証設定を構成します。
- 4 [適用] をクリックします。

プロファイルの管理

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > [Scan to RightFax] > [設定]
- 2 [RightFax プロファイル] セクションで、[追加] をクリックします。
メモ: プロファイルを編集または削除することもできます。
- 3 [RightFax 設定] セクションで、FAX 名と FAX 番号を割り当てます。
- 4 設定を構成します。
メモ:
 - 確認のために複数の E メールアドレスを区切るには、カンマを使用します。
 - 詳細については、マウスカーソルを合わせると表示されるヘルプを参照してください。
- 5 [適用] をクリックします。

アプリケーションアイコンをカスタマイズする

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > [Scan to RightFax] > [設定]
- 2 ホーム画面に表示されるテキストおよび画像を指定します。
メモ: 詳細については、マウスカーソルを合わせると表示されるヘルプを参照してください。
- 3 [適用]をクリックします。

設定ファイルをインポートまたはエクスポートする

メモ: 設定ファイルをインポートすると、既存のアプリケーション設定が上書きされます。

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > [Scan to RightFax] > [設定]
- 2 [インポート]または[エクスポート]をクリックします。

プリンタ操作パネルの設定を非表示にする

この機能を使用して、プリンタ操作パネルでユーザーがスキャン設定を編集できないようにすることで、セキュリティを強化できます。

メモ: 変更はアプリケーションとそのショートカットに反映されます。

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > [Scan to RightFax] > [設定]
- 2 プロファイルを選択して、[編集]をクリックします。
- 3 [スキャン設定]セクションで、[スキャン設定を表示]をクリアします。
- 4 [適用]をクリックします。

アプリケーションへのパブリックアクセスの制限

カードリーダーを使用するプリンタへのアクセスを保護します。

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [パブリック]セクションで、[権限を管理]をクリックします。
- 3 [アプリ]を展開し、[Scan to RightFax]をクリアします。
- 4 [保存]をクリックします。


アプリケーションを使用する

各プロフィール内で、ユーザーに表示されるプロンプトは、管理者が構成する設定に応じます。

ドキュメントを自動で送信する

- 1 原稿を、自動原稿フィーダー(ADF)トレイの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 アプリケーションアイコンをタッチします。
- 3 プロファイルを選択し、[送信]をタッチします。
- 4 必要に応じて、スキャン設定を調整します。
- 5 ディスプレイに表示される手順に従います。

ドキュメントを手動で送信する

- 1 ドキュメントを ADF トレイの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 アプリケーションアイコンをタッチします。
- 3 [送信]ボタンの隣の  をタッチして、[手動入力]をタッチします。
- 4 送信先の FAX 番号を入力してから、[OK]をタッチします。
- 5 必要に応じて、スキャン設定を調整します。
- 6 ディスプレイに表示される手順に従います。

問題に対処する

アプリケーションエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

診断ログを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、「**IP/se**」と入力します(ここで、「**IP**」は、プリンタの IP アドレスです)。
- 2 **[組み込みソリューション]**をクリックしてから、次の操作を実行します。
 - a ログファイルをクリアします。
 - b ログレベルを**[はい]**に設定します。
 - c ログファイルを生成します。
- 3 ログを分析し、問題を解決します。
メモ: メモリ不足の問題を回避するために、ログの分析後、ログレベルを**[いいえ]**に設定します。

プリンタの FAX 設定が正しいことを確認する

- 1 内蔵 Web サーバーで、**[設定]** > **[FAX]**をクリックします。
- 2 FAX モードメニューで**[アナログ]**を選択します。
- 3 **[アナログ FAX 設定]**をクリックします。
- 4 設定を確認し、必要な変更を行います。
- 5 **[保存]**をクリックします。

スキヤンの設定を調整する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > **[Scan to RightFax]** > **[設定]**
- 2 **[スキャン設定]**セクションで、次の手順を実行します。
メモ: 各プロファイルのスキャン設定を行うこともできます。
 - スキャン解像度を下げます。
 - **[スキャンのコントラスト]**を**[内容に合わせて最適化]**に設定します。
- 3 **[適用]**をクリックします。

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

アプリケーションにアクセスできない

次の手順を 1 つ以上実行します。

プロフィールが使用できることを確認する

詳細については、[「プロフィールの管理」、6 ページ](#) を参照してください。

カード認証を使用している場合は、アプリケーションを構成する

詳細については、『カード認証管理者ガイド』を参照してください。

カード認証へのパブリックアクセスの制限を確認する

詳細については、[「アプリケーションへのパブリックアクセスの制限」、7 ページ](#) を参照してください。

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

ユーザーを認証できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

アプリケーション設定が、RightFax FAX サーバーの設定と一致していることを確認する

詳細については、[「アプリケーションの設定」、6 ページ](#) を参照してください。

ユーザー名とパスワードが正しいことを確認する

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

上記の手順を実行しても問題を解決できない場合は、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

RightFax FAX サーバーに接続できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

アプリケーション設定が、RightFax FAX サーバーの設定と一致していることを確認する

詳細については、[「アプリケーション設定を構成する」、6 ページ](#) を参照してください。

すべての適切なネットワークケーブルが安全に接続されており、プリンタのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認する

診断ログを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、「IP/se」と入力します(ここで、「IP」は、プリンタの IP アドレスです)。
- 2 [組込みソリューション]をクリックしてから、次の操作を実行します。
 - a ログファイルをクリアします。
 - b ログレベルを[はい]に設定します。
 - c ログファイルを生成します。
- 3 ログを分析し、問題を解決します。
メモ: メモリ不足の問題を回避するために、ログの分析後、ログレベルを[いいえ]に設定します。

FAX にファイルを添付して送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

スキャンの設定を調整する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
[アプリケーション] > [Scan to RightFax] > [設定]
- 2 [スキャン設定]セクションで、次の手順を実行します。
メモ: 各プロファイルのスキャン設定を行うこともできます。
 - スキャン解像度を下げます。
 - [スキャンのコントラスト]を[内容に合わせて最適化]に設定します。
- 3 [適用]をクリックします。

コンピュータのハードディスクに 10GB 以上の空き領域があることを確認する

サーバーの「Windows\Temp」フォルダから、FAX に関連付けられている画像ファイルを削除します。

アプリケーション設定ファイルからサービス応答時間を変更する

- 1 内蔵 Web サーバーから、設定ファイルをエクスポートします。
メモ: 詳細については、[「設定ファイルをインポートまたはエクスポートする」](#)、7 ページ を参照してください。
- 2 テキストエディタを使用して、設定ファイルを開きます。
- 3 [pollMaximumRetries]と[pollWaitingInterval]の設定を増やします。
- 4 [pollTimeOutState]を[true]に設定します。
- 5 変更を保存します。
- 6 内蔵 Web サーバーから、アプリケーション設定ファイルをインポートします。

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

ライセンスエラー

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

通知

版通知

2017年8月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2016 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

索引

アルファベット

RightFax FAX サーバーに接続できない 10

あ行

アプリケーションアイコン

カスタマイズ 7

アプリケーションアイコンをカスタマイズする 7

アプリケーション設定

設定 6

か行

概要 4

原稿

自動で送信する 8

手動で送信する 8

構成設定

アプリケーション 6

スキャン 6

手差し FAX 6

ユーザー認証 6

さ行

スキャン

構成設定 6

設定

プリンタ操作パネルで非表示にする 7

設定ファイル

インポートまたはエクスポート 7

設定ファイルをインポートする 7

設定ファイルをエクスポートする 7

た行

手差し FAX

構成設定 6

ドキュメントを自動で送信する 8

ドキュメントを手動で送信する 8

な行

認証できない、ユーザー 10

は行

プリンタコントロールパネル

設定を非表示にする 7

プロファイル

削除 6

追加 6

編集 6

プロファイルを削除する 6

プロファイルを追加する 6

プロファイルを編集する 6

ホーム画面アイコン

カスタマイズ 7

や行

ユーザー認証

構成設定 6

ら行

ライセンスエラー 12